芳養川流域治水プロジェクト【素案】

集水域

資料 2 ①

~世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を持つ田辺市を流れる芳養川における流域治水~

- ●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 河川区域 集水域

ためる、しみこませる

[国、県、市、企業、住民] 雨水貯留浸透施設の整備、 田んぼやため池等の治水利用 ➡間伐等の森林整備

ためる

____ [県、市] 遊水地等の整備・活用

安全に流す

[県、市]

河床掘削、砂防堰堤、雨水 排水施設等の整備

⇒芳養川の治水対策、

山腹工、 渓間工

など

<u>氾濫水を減らす</u>[県] 「粘り強い堤防」を目指し た堤防強化等 ●被害対象を減少させるための対策

よりリスクの低いエリアへ誘導/住まい方の工夫 「県、市、企業、住民]

- 土地利用規制、誘導、移転促進
- 不動産取引時の水害リスク情報提供、金融による誘導の検討
- ⇒宅建業法改正 水害リスク情報の重要事項説明が義務化

被害範囲を減らす [県、市]

二線堤等の整備



●被害の軽減、早期復旧

復興のための対策

氾濫域

土地のリスク情報の充実 水災害リスク情報の空白地帯解消等

⇒県管理河川の全ての区間で 氾濫推定図を検討中

避難体制を強化する [県、市] 長期予測の技術開発、 リアルタイム浸水・決壊把握、

防災情報の充実

⇒避難場所の安全レベル設定、 防災ナビアプリの普及啓発、 水位計・監視カメラの設置

経済被害の最小化 「企業、住民」 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

⇒県でBCP策定ワークショップを 開催

<u>住まい方の工夫</u> [企業、住民] 不動産取引時の水害リスク情報提供、 金融商品を通じた浸水対策の促進

⇒宅建業法改正 水害リスク情報 の重要事項説明が義務化

氾濫水を早く排除する

[国、県、市等] 排水門等の整備、排水強化

⇒排水ポンプ車、可搬式ポンプ

支援体制を充実する 官民連携によるTEC-FORCEの体制 強化

※具体事例がないところも含め今後検討を進めていく

二級水系 流域治水プロジェクト

芳養川流域における河川及び治水関連事業

○芳養川流域において、概ね最大60分雨量85mmの水災害による被害を軽減するための治水対策を行うとともに、流域における事前防災対策を推進し、浸水被害の軽減を図る。

